

射水市教育委員会 12月定例会次第

日 時 令和5年12月26日(火)
午後3時から
場 所 庁舎会議室401

1 会議録の承認

2 事務局報告

(1) 令和5年12月市議会開催状況について 資料1

3 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 令和5年度射水市子ども議会体験プログラムの実施について
(学校教育課) 資料2
- (2) 第6回学校部活動在り方検討会 会議概要 (学校教育課) 資料3
- (3) 放生津八幡宮祭の曳山・築山行事のユネスコ無形文化遺産拡張提案候補
への選定について (生涯学習・スポーツ課) 資料4
- (4) 今後の射水市の取組について(学力向上委員会提言)(教育センター) 資料5
- (5) 教育委員会行事予定 資料6

4 その他

次回教育委員会の開催日時について

1月24日(水) 午後3時から 臨時会

臨時会終了後 定例教育委員会 市庁舎302会議室

令和 5 年 1 2 月市議会開催状況について（教育委員会関係）

1 教育委員会関係議案等

- 議案第 5 6 号 令和 5 年度射水市一般会計補正予算（第 6 号）
- ・ 教育調査研究費（プログラミング教材購入）
 - ・ 学校管理費、学校給食費、教育振興運営費（学級数増による備品購入等）
 - ・ 二十歳のつどい式典費（アトラクション動画作成）
 - ・ 海竜スポーツランド維持管理費（塩素投入機更新工事）
 - ・ フットボールセンター管理運営費（備品購入）

2 代表質問、一般質問（教育委員会関係）（発言順）

（1）代表質問 1 2 月 8 日（金）

- 高橋 久和 議員（自民射水の会）
- 1 児童・生徒の体力・運動機能の向上と健康について

加治 宏規 議員（いみず志政会）

- 1 文化財の保存について
- （1）文化財に指定（国・県・市）される文化財の取り扱いについて
- （2）寄贈されたり、買い取った文化財について
- （3）歴史的価値あるものの寄贈を促す PR について

（2）一般質問 1 2 月 1 1 日（月）、1 2 日（火）

- 高畑 吉成 議員（自民射水の会）
- 1 不登校児童生徒ならびに学校に行きづらさを感じている子どもたちについて
- （1）不登校児童生徒（30日）と学校に行きづらさを感じている子どもたちの近年の推移と現状・人数について
- （2）市と県が行う相談支援体制について
- （3）相談件数と専門家に関わっていない児童生徒数について
- （4）市と県が行う相談支援に対する予算・人員の確保について
- 2 子どもたちの居場所について
- （1）校内教育支援センターのイメージについて
- （2）射水市教育支援センターの開校時間や移動手段等、利用しやすい環境づくりについて
- （3）民間施設（フリースクール）の利用に対する補助について
- 3 小中学校におけるデジタル・ICT教育について
- （1）デジタル教科書について
- （2）プログラミング教育について
- （3）タブレット端末の更新と子どもたちの目の保護について

- 4 子どもたちの学校内での生活について
 - (1) 体育や校内外における服装及び制服に対する考えについて
 - (2) 休み時間の確保への考えについて
- 5 学校体育施設開放事業における冬季の利用について
 - (1) 夏季と冬季の利用状況について
 - (2) 冬季の学校グラウンド利用について
- 根木 武良 議員
 - 1 幼・小・中学校の給食費の見直しについて
 - (1) 幼・小・中学校の給食費の無償化について
 - (2) 給食費等の公会計化について
- 寺岡 伸清 議員（自民議員会）
 - 1 市内小学校の統廃合に向けた取組について
 - (1) 新湊小学校と放生津小学校の現況について
 - (2) 本市の小学校統合の基本的考えについて
 - (3) 児童数が少ない学校に対する考え方及び取組について
- 大垣 友和 議員（自民射水の会）
 - 1 小学校教育について
 - (1) 通知表の在り方と健やかな成長との関係性について
 - (2) 教育振興基本計画の目標達成に向けた取組について
 - (3) 教育の多様化への対応について
- 西尾 哲 議員（自民射水の会）
 - 1 パークゴルフの里射水について
 - (1) パークゴルフを振興された経緯について
 - (2) 市内パークゴルフ施設及び人口の推移について
 - (3) 今後の振興計画について
 - (4) パークゴルフ展示室の設置について
 - 2 スポーツツーリズムの推進について

3 総務文教常任委員会 12月13日（水）

報告事項

- (1) 第2期射水市教育振興基本計画（素案）について
- (2) 学校給食の状況について
- (3) 第2次射水市スポーツ推進計画（素案）について

4 予算特別委員会 12月20日（水）・21日（木）（教育委員会関係）（発言順）

付託議案

議案第56号 令和5年度射水市一般会計補正予算（第6号）

- 西元 勇司 議員（いみず志政会）
 - 1 補正予算10款教育費 第5項社会教育費について
 - （1）二十歳のつどい式典費の動画作成について

- 金 賢志 議員（いみず志政会）
 - 1 第3款民生費 第2項児童福祉費 4目保育園費について
 - （1）学校給食費の値上げと現在の高騰対策支援及び令和6年度対応について
 - （2）射水市学校給食運営協議会の委員数、開催回数及び意見集約について

- 西尾 哲 議員（自民射水の会）
 - 1 不登校、ひきこもりについて

- 加治 宏規 議員（いみず志政会）
 - 1 パークゴルフ場、維持管理について
 - （1）施設からの要望等について
 - （2）市内パークゴルフ場の一覧について

- 吉野 省三 議員（自民射水の会）
 - 1 スポーツ、文化的コンクールにおける激励金について
 - （1）学校部活動及び地域クラブの激励金について
 - （2）他市激励金との対比について
 - （3）激励金交付基準の見直しについて

- 高畑 吉成 議員（自民射水の会）
 - 1 市と県が行う小中学校の相談体制について
 - （1）学校への調査・確認方法について
 - （2）市と県の相談員への調査・確認方法について
 - （3）学期ごとの相談の時間・回数の傾向について
 - （4）残業や持ち帰りなどに対する報酬について
 - （5）県への働きかけについて
 - 2 幼小中の学校給食の状況等について
 - （1）小中学校の年間の給食基準日数と増額見込額について
 - （2）射水市学校給食運営協議会について
 - （3）物価高騰の中、学校給食運営協議会で増額を検討する理由について

5 本会議 12月22日（金）

令和5年度射水市子ども議会体験プログラムの実施について

学校教育課

1 目的

ふるさと教育、主権者教育の取組として、次代を担う子どもたちが、市議会本会議の模擬体験を通して市議会の仕組みや役割を学び、「ふるさと射水」の市政に興味・関心をもつことを目的に開催する。(今年度で7年目の開催)

2 内容

(1) 市議会の仕組みの説明

(2) 本会議の模擬体験

議長、議員、市長、当局役となって、シナリオに基づき本会議を行う。

(3) 模擬体験を終えての感想、質疑応答 等

(4) 議場等の見学

3 対象

(1) 参加を希望した小学校の6年生(全ての小学校から希望あり)

(2) 学校またはクラス単位で参加(金山小及び下村小は合同実施)

4 開催日程(所要時間は約40分)

日	時	学校名 6学年	参加児童数
令和6年			
1月12日(金)	9:35 ~ 10:15 10:35 ~ 11:15	新湊小学校 1組 新湊小学校 2組	41人
1月15日(月)	9:30 ~ 10:10	中太閤山小学校 1・2組合同	40人
1月16日(火)	11:00 ~ 11:40	堀岡小学校 1組	23人
1月17日(水)	9:40 ~ 10:25 10:40 ~ 11:25	歌の森小学校 2組 歌の森小学校 1組	65人
1月18日(木)	10:00 ~ 10:40	塚原小学校 1組	21人
1月19日(金)	9:25 ~ 10:05 11:00 ~ 11:40	東明小学校 1組 東明小学校 2組	41人
1月22日(月)	9:20 ~ 10:00	大島小学校 3組	111人
23日(火)	9:20 ~ 10:00 11:00 ~ 11:40	大島小学校 1組 大島小学校 2組	
1月24日(水)	11:05 ~ 11:45	片口小学校 1・2組合同	42人
1月25日(木)	11:00 ~ 11:40	放生津小学校 1組	26人
1月26日(金)	9:50 ~ 10:30 10:35 ~ 11:15	作道小学校 1組 作道小学校 2組	67人
1月29日(月)	9:20 ~ 10:00 10:45 ~ 11:25	小杉小学校 3組 小杉小学校 1組	92人
30日(火)	9:20 ~ 10:00	小杉小学校 2組	
1月31日(水)	10:20 ~ 11:00	金山小学校 1組 下村小学校 1組	21人
2月 1日(木)	9:30 ~ 10:10 11:10 ~ 11:50	大門小学校 1組 大門小学校 2組	107人
8日(木)	9:30 ~ 10:10	大門小学校 3組	
2月 7日(水)	9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	太閤山小学校 2組 太閤山小学校 1組	62人
合 計		参加校 15校	予定児童数 759人

天候等の関係により、日時が変更となる場合がある。

第 6 回射水市学校部活動在り方検討会 議事録

1 会 議

期 日：令和 5 年 1 2 月 1 4 日（木）1 5：3 0～1 7：1 5

場 所：射水市役所会議室 4 0 1

出席者：

（委 員） 金谷会長（教育長）、小竹副会長、寺島委員、加藤委員、
櫻野委員、三上委員、金委員、山木委員、浅村委員、朝倉委員、
川腰委員、原委員、古城委員、浦島委員

（事務局） 久々江教育委員会事務局長
六渡事務局次長
星野学校教育課長
酒井副主幹、川淵係長、稲田主査、道上主任（学校教育課）
鳥本課長補佐、荒木主査、岡本主事、
小林スポーツ推進コーディネーター（生涯学習・スポーツ課）
谷口専務理事、京角事務局長、小田事務局員
（（公財）射水市体育協会）

2 概 要

- ・開会のあいさつ（教育長）
- ・議事進行（会長）
- ・報告事項

（ 1 ）令和 5 年度実施モデル 6 競技の活動状況について

（ 2 ）モデル 6 競技の中間報告

（ 3 ）令和 6 年度実施モデル競技・活動等について

【委員からの意見等】

（委員）

バスケットボール競技について、夏の大会までは学校部活動として大会に参加できたが、それ以降の大会は学校部活動として大会に参加せず、地域部活動として参加すると聞いた。また、大会規約には「地域の受け皿となっているクラブ」というのもあると聞いた。地域部活動と「地域の受け皿となっているクラブ」との違いについて伺いたい。

（委員）

市バスケットボール協会関係者としてお答えする。現在、地域部活動として活動しているのは 1 チーム、地域を拠点に活動するクラブチームは 2 チームある。クラブチームは地域部活動の受け皿となるクラブとして、自主運営

されており地域部活動とはすみ分けしている。大会に出場する場合は、学校部活動としてではなく、先述したいずれか3チームに所属して出場することになる。

(委員)

学校部活動に参加し、地域部活動に参加していない生徒は大会に参加できないということか。

(委員)

学校部活動には、競技はしたいが大会出場を望まない生徒もいる。

・協議事項

(1) 指導者等の人員確保について

【委員からの意見等】

(事務局)

指導者の確保について、教育委員会、競技団体とも大変苦慮している。そこで一つの案として、市報等で公募するコミュニティスクールを活用し、地域から情報を提供してもらおうといったことを考えている。生徒にあった指導ができるのか慎重に考えているが、委員の意見をいただきたい。

(委員)

過去には、高校生が中学生、中学生が小学生を指導する体制をとっており、全体を指導者が指導していた。指導者が不足しているのであれば、こういった体制も考えられないか。

(委員)

公募は人材発掘のために良い考えであるが、指導者を派遣する事務調整を教育委員会が行うことは大変だと思う。公募から競技団体へ所属していただく仕組みができればよいと考える。また、コミュニティスクールの活用については、各学校ごとの単位となるので、今後進む少子化のことを考えると心配な面もある。

(委員)

コミュニティスクールはどのように活用するのか。

(事務局)

地域の方で指導者を探し出していただき、教育委員会へ情報提供してもらい、教育委員会がその方へアプローチする。

(委員)

競技経験があり社会人チームに所属する方は意欲のある人と思う。その情報提供してもらうことはできないのか。また、指導はいいが事務的なことは負担と感じる方は多いと思う。

(委員)

吹奏楽は公募よりも経験のある方に指導をお願いするほうが良いと思う。

(委員)

吹奏楽に関する動きはあるのか。

(事務局)

吹奏楽は部員が減少し、コンクールへ単独校での出場が難しい中学校もあることから合同部活動を検討する動きがある。

(委員)

スポーツ少年団の指導者の中には小学生だけではなく中学生も教えたいと考える指導者もいると思う。公募して広く探すことも良いと思う。

(委員)

競技団体に過去所属していた方を通して探すこともできるのではないかと。どの分野においても人材不足となっている中において、これまで競技団体の幹部と話を進めてこられたと思うが、範囲を広げて探すことも検討してほしい。

(会長)

これまで競技団体の中だけで指導者を探していたものをコミュニティスクール、公募、OB等探す目を広げていくことが必要である。

(事務局)

バドミントン競技では、総合型地域スポーツクラブが受け皿となっている例がある。

(委員)

すでに総合型地域スポーツクラブのパンフレットには中学生対象の教室を記載しており、中学生の会員も増えている。また来年2月には地域おこし協力隊主催で市内5つの総合型地域スポーツクラブが一堂に集まり、中学生向けの教室体験会を開催することで調整を進めている。世の中の動きに合わせて、我々もできることを進めていく。また、公募は当たり前のことであり毎月行っても良いと思う。

(委員)

これまで中学生は学校部活動があるため総合型地域スポーツクラブでは中学生の会員募集を控えるといった意識があったが、今後は意識を改めていく必要がある。また、地域おこし協力隊と新たな事業を始めるなど、総合型地域スポーツクラブも変わる時が来たと強く感じている。

(委員)

学校部活動にない種目にも総合型地域スポーツクラブに取り組んでいただいており、生徒は多様な選択ができる。

(2) 保護者の費用負担と学校施設について

【委員からの意見等】

(委員)

1年を通して生徒数の増減はあると思うので、保護者の負担は定額のほうがやりやすいと思う。遠征に行く場合は、改めて徴収するのがいいと思う。

(委員)

バスケットボールだけ男女わかれているため、負担金額の違いを説明しにくいのではないかと。

(委員)

持続可能な活動とするためにも、ある程度の指導者への報酬は必要である。

(委員)

競技ごとに負担金額が異なるのはなぜか。

(事務局)

会場使用料や指導者数など異なるからである。

(委員)

スポーツをはじめ学習での月謝など、様々な面でお金がかかる。学校施設を活用するなど、なるべくお金のかからないようにしていただきたい。

(委員)

毎月集金の場合、全く行かない月は支払わなくていいといったことはできないのか。

(事務局)

国の補助を活用してモデル事業を行っており、その動向も不明な状況で模索している段階である。

(会長)

学校を地域部活動に開放することについて、各学校長の意見を伺いたい。

(委員)

学校の体育施設は申請があれば許可している。体育館にはスマートロックが設置されており鍵管理も負担ではない。

(委員)

中学校体育館を利用することは問題ないが、文化部へ教室等を貸し出すことはセキュリティ上難しい。

(委員)

小学校も安全管理上、教室等を貸し出すことは難しいが、小学校によっては棟が別になっておれば可能性はあるかもしれない。

(委員)

中学校体育館は問題ないが、教室等を貸し出すことは難しい。

(委員)

学校の負担になってはいけない。コミュニティスクールの導入により、地域の方に鍵管理を頼むことはできないのか。

(事務局)

先進地視察に行ったところでは、地域の方が鍵管理しているケースもあった。

・その他

今後のスケジュールや次回の会議予定等について説明。

(委員)

所属する学校の学校部活動にはない種目の地域部活動に参加したいといった声も聞いている。いつから所属学校にない種目の地域部活動への参加が可能になるか。

(事務局)

現在はモデル事業であり、大会への登録など課題を整理する時間をいただきたい。また、ニーズがあるか検討していきたい。

(委員)

来年度の地域部活動について、詳細が決まるのは、いつ頃か。

(事務局)

新入生の説明会には間に合わないが、新入生の部活動加入時期までには決定する予定である。

令和5年12月15日 午後 2時00分発表

射水市記者発表資料

件名 ほうじょうづはちまんぐうさい ひきやま つきやまぎょうじ
放生津八幡宮祭の曳山・築山行事のユネスコ無形文化遺産
拡張提案候補への選定について

文化庁により12月18日(月)午後5時まで報道規制されておりますので、取り扱いにご注意ください。

概要

令和5年12月18日(月)に開催された国の文化審議会無形文化遺産部会において、本市の「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」を含む「山・鉾・屋台行事」が、ユネスコ無形文化遺産(人類の無形文化遺産の代表的な一覧表)への拡張提案候補として選定されました。

1. 無形文化遺産の概要

- (1) 名称 やま ほこ やたいぎょうじ
山・鉾・屋台行事
- (2) 拡張提案追加対象案件 4件
「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事(富山県)」、「常陸大津の御船祭(茨城県)」、
「村上祭の屋台行事(新潟県)」、「大津祭の曳山行事(滋賀県)」
- (3) 代表一覧表記載済案件 33件

2. 今後の予定

令和6年1月 無形文化遺産保護条約関係省庁連絡会議において審議
～3月末 ユネスコ事務局へ提案書を提出

令和7年10月頃 ユネスコ評価機関による勧告
11月頃 政府間委員会において審議・決定

なお、ユネスコ無形文化遺産への登録となれば、県内では、「高岡御車山祭の御車山行事」、「魚津のタテモン行事」、「城端神明宮の曳山行事」に続いて4例目となる。



参考

放生津八幡宮祭の曳山・築山行事について

富山県射水市にある放生津八幡宮の秋季祭礼に行われ、13基の曳山が市内を揃って巡行する「曳山行事」と、放生津八幡宮の境内に臨時の山を置き、神仏の人形などを飾る「築山行事」から構成される。

曳山行事は、昼間は、花傘や人形などで美しく飾られた「花山」、夜は、四方を数多くの提灯で四角く囲んだ「提灯山」となり、旧新湊市街地を賑やかに巡行する。

築山行事は、雛壇のような形状の築山台に主神と四天王の人形を安置し、その前方に、地域ゆかりの人物や歴史に取材した場面を人形などで表現して飾る。

令和3年3月11日に、国重要無形民俗文化財に指定された。

山・鉾・屋台行事について

地域社会の安泰や災厄防除を願い、地域の人々が一体となり執り行う、各地域の文化の粋をこらした華やかな飾り付けを特徴とする「山・鉾・屋台」の巡行を中心とした祭礼行事。

「山・鉾・屋台」は、木工・漆・染物といった伝統的な工芸技術により何世紀にもわたり維持され、地域の自然環境を損なわない材料の利用等の工夫や努力によって持続可能な方法で幾世にもわたり継承されてきた。

「山・鉾・屋台」の巡行のほか、祭礼に当たり披露される芸能や口承に向けて、地域の人々は年間を通じて準備や練習に取り組んでおり、「山・鉾・屋台行事」は、各地域において世代を超えた多くの人々の間の対話と交流を促進し、コミュニティを結び付ける重要な役割を果たしている。

【なつのもとし夏野元志 射水市長コメント】

「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」が、ユネスコ無形文化遺産の拡張提案候補に選定されたことは大変喜ばしく、行事を継承されている保存会関係者の皆様にとって大きな励みになるとともに、射水市のさらなる魅力向上につながるものと確信しております。射水市が誇る曳山・築山行事が世界に向けて発信され、世界中の人々にその魅力が伝えられることを願い、期待を込めて今後の審議を見守っていきたいと思います。

【かなたに まこと金谷 真 射水市教育長コメント】

ユネスコ無形文化遺産の拡張提案候補に選定されたことは、担い手の方々と地域が一体となって守り伝えてきた曳山・築山行事が、我が国を代表する文化遺産の一つとしてふさわしい価値を有すると評価されたことにほかなりません。今後、国や関係機関での審議が重ねられることとなりますが、これを一つの契機とし、地域の誇りである伝統行事の保存継承とともに、無形文化遺産全体の保護意識向上に寄与されることを願います。

12月18日(月)午後1時30分から(1時間程度)
放生津八幡宮拜殿において、放生津八幡宮曳山・築山保存会
(会長 四方正治)が取材対応いたします。

問合せ先

担当 教育委員会 生涯学習・スポーツ課 文化財係 金三津 主査

TEL 0766-51-6637

FAX 0766-51-6663



今後の射水市の取組 — 令和5年度3学期～令和6年度2学期間の提言 —

射水市学力向上委員会

射水市学力向上委員会は、射水市教育振興基本計画（平成27年2月策定）に明記された基本的施策「確かな学力の定着」の推進とともに、令和の時代に求められる学校教育の実現のため、期待する取り組み内容として次の事項を提示する。

※後期計画(令和2年2月策定)(令和2年度～6年度の5年間)

1. 学習指導要領の着実な実施～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善～

- 授業の課題を示したり、児童生徒の主体的な活動を位置付けたりするなど、授業の基本的事項としての「射水スタンダード～授業のABC～」を実践するとともに、「授業研究協議ステージアップ」や「授業力向上のちよいテク」の効果的な活用を図る。また、さらなる授業力向上のための「授業のABC Next」の実践を目指す。
- 問題発見・解決能力を育成する「とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)」を推進し、「子供の問題(課題)意識を高める」及び「子供が自己調整しながら学習を進めることができるようにする」の二つの視点から授業改善を図る。
- ICTは授業をより豊かにするツールであるという認識のもと、「ICTスキルレベルアップ表」や「ICT活用のヒント集」の利活用に努める。

2. 子供の可能性を引き出す教育の構築～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

- 個に応じた指導の充実を図るため、「マイサポーター制度、気がかりポスト」「WEBQU」「スクリーニング」を活用してきめ細やかな児童生徒理解に努める。さらに、「個」「学級集団」「個と学級集団」の側面から児童生徒の姿を適切に捉え、必要な支援や指導等を通し、「学び高め合う学級集団づくり」に努める。
- 個別の興味・関心、学習進度に応じて、学習内容や方法を選択し、粘り強く学習に取り組んだり、主体的に学習を調整したりできるよう、ICTの効果的な活用を図る。また、補充的・発展的な学習指導を充実させるため、1人1台端末を活用してAIドリル学習等を取り入れる。
- 学習過程に話し合い活動や探究的・体験的な活動を適切に位置付け、児童生徒が他者と協働しながら学びを深められるよう指導を工夫する。その際、ICTも効果的に活用する。

3. 学びの保障と家庭学習習慣の定着～好奇心、探究心、学習意欲を育む～

- 全国学力・学習状況調査や小・中学力調査等の結果から、自校の学力実態等を分析し、指導改善に努める。また、児童生徒の学力向上のため、県の学力向上対策資料や教材、HP等を積極的に活用する。
- 不登校や様々な障害等で授業に参加できない個々の状況(別室登校、教育支援センターへの通級等)に応じて、1人1台端末を活用した学習の機会や学習課題等を提供する。
- 授業や家庭での学習場面において、1人1台端末を使い、調べる、まとめる、意見の交換、発表等、様々な活動での活用を図り、学びに向かう態度を育成する。さらに、家庭と連携を図り、デジタル・シティズンシップの育成を目指す。

※令和5年度全国学力・学習状況調査における総合的な見方(課題)

- 【小学校】 国語、算数の教科学力は、おおむね良好であるが、児童の「各教科への関心等」が低い傾向にある。(市教育委員会用結果チャート分析より)
- 【中学校】 国語、英語の学力は、おおむね良好であるが、数学は県よりやや劣る。また、生徒の「国語への関心等」がやや低い傾向にある。(市教育委員会用結果チャート分析より)
- 【小・中】 質問紙の回答では、学校での「PC・タブレットなどの ICT 機器の使用頻度」と「学校の授業時間以外の1日当たりの勉強時間」が少ない傾向にある。

令和5年度3学期から令和6年度2学期までの重点とする取組

- とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)の取組を推進し、児童生徒の「問題発見・解決能力」の育成を図る。
- WEBQU やスクリーニングの結果を生かした「学び高め合う集団づくり」の取組を基盤として、主体的・協働的な学びの充実を図る。
- 家庭との連携を図り、教育活動におけるICT活用を通して、児童生徒のデジタル・シティズンシップの育成を目指す。

※デジタル・シティズンシップとは「情報技術の利用における適切で責任ある行動規範」

参考指標 【射水市教育振興計画 [確かな学力の定着]】

指 標 名	説 明	基準年度の状況	目標(R6年度)
「授業がよくわかる」児童生徒の率	各小中学校で児童生徒が実施するアンケートで「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の率	小学校 93.3% 中学校 80.5% (平成 30 年度)	100%
家庭学習の1日当たり時間が「10分間×学年」以上の児童生徒の率	各小中学校で児童生徒が実施するアンケートで「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の率	小学校88.2% 中学校68.3% (平成 30 年度)	100%



今後の射水市の取組 セルフチェックシート

射水市学力向上委員会では、①「射水市教育振興基本計画 後期計画（令和2年度～令和6年度）」②「令和の日本型学校教育（令和3年1月26日文科省中教審答申）」③「令和5年度学力・学習状況調査の分析」の側面から、現在の射水市小中学校の実態を見つめ、今後（令和5年度3学期から令和6年度2学期までの期間）に期待する取組を提言します。

特に、以下を射水市教師全員の重点とする取組（特に意識して取り組むべき事項）として提言します。定期的に達成度の自己評価を行いながら、工夫、改善に努めていくよう期待します。

令和5年度射水市学力向上委員会

令和5年度3学期から令和6年度2学期間までの重点とする取組

- とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)の取組を推進し、児童生徒の「問題発見・解決能力」の育成を図る。
- WEBQU やスクリーニングの結果を生かした「学び高め合う集団づくり」の取組を基盤として、主体的・協働的な学びの充実を図る。
- 家庭との連携を図り、教育活動におけるICT活用を通して、児童生徒のデジタル・シティズンシップの育成を目指す。

※デジタル・シティズンシップとは「情報技術の利用における適切で責任ある行動規範」



「今後の射水市の取組」は、各学校の実態に応じて取り組むことを期待する事項です。各校の取組についても、「何ができるか」「どのように進めていくべきか」等、組織の一員として考えていきましょう。

令和6年1月の主な行事予定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	月	0:00	放生津八幡宮	元旦マラソン(新湊会場)	生涯学習・スポーツ課	教育長
1	月	9:00	大門総合体育館	元旦マラソン(大門会場)	生涯学習・スポーツ課	教育長
1	月	10:00	下村加茂神社	加茂神社新年慶賀祭	生涯学習・スポーツ課	教育長
2	火					
3	水					
4	木					
5	金					
6	土					
7	日					
8	月					
9	火		小中学校	3学期始業式	学校教育課	
10	水					
11	木					
12	金	9:35 10:30	議場等	子ども議会体験プログラム(新湊小)	学校教育課	
13	土	9:40	救急薬品市民交流プラザ	第16回射水市児童クラブ オセロ・将棋大会	生涯学習・スポーツ課	
13	土	17:30	クロスベイ新湊	公益財団法人射水市体育協会体育功労者表彰式及び新春の集い	生涯学習・スポーツ課	教育長
14	日					
15	月	9:30	議場等	子ども議会体験プログラム(中太閤山小)	学校教育課	
16	火	11:00	議場等	子ども議会体験プログラム(堀岡小)	学校教育課	
17	水	9:40 10:40	議場等	子ども議会体験プログラム(歌の森小)	学校教育課	
18	木	10:00	議場等	子ども議会体験プログラム(塚原小)	学校教育課	
18	木	19:00	新湊中学校	第4回放生津小学校・新湊小学校統合準備会	学校教育課	教育長
19	金	9:25 11:00	議場等	子ども議会体験プログラム(東明小)	学校教育課	
20	土					
21	日	13:00	大門総合体育館	ムズムズトレーニング教室(地域おこし協力隊企画)	生涯学習・スポーツ課	
22	月	9:20	議場等	子ども議会体験プログラム(大島小)	学校教育課	
23	火	9:20 11:00	議場等	子ども議会体験プログラム(大島小)	学校教育課	
24	水	11:05	議場等	子ども議会体験プログラム(片口小)	学校教育課	
24	水	15:00	会議室401	定例教育委員会	学校教育課	○
25	木	11:00	議場等	子ども議会体験プログラム(放生津小)	学校教育課	
26	金	9:50 10:35	議場等	子ども議会体験プログラム(作道小)	学校教育課	
26	金	10:00	会議室401	第2回射水市文化財審議会	生涯学習・スポーツ課	教育長
27	土					
28	日	9:30	アルビス小杉総合体育センター	市スポーツ少年団冬季スポーツレクリエーション大会	生涯学習・スポーツ課	教育長
29	月	9:20 10:45	議場等	子ども議会体験プログラム(小杉小)	学校教育課	
30	火	9:20	議場等	子ども議会体験プログラム(小杉小)	学校教育課	
31	水	10:20	議場等	子ども議会体験プログラム(金山小、下村小)	学校教育課	

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
12/15	1/11	中央図書館	「おえかきじゅく共同制作作品展」	1/10	1/23	新湊図書館	「日本の神様・世界の神様」(一般書) 「落語の本」(児童書)
1/11	1/31	中央図書館	「DIET(ダイエット)」展	1/13	2/2	中央図書館	「杉友会(さいゆうかい)水墨画作品展」
12/1	2/12	新湊博物館	生誕130年 石黒宗麿				

令和6年2月の主な行事予定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	木	9:30 11:10	議場等	子ども議会体験プログラム(大門小)	学校教育課	
2	金					
3	土					
4	日					
5	月					
6	火	15:30	会議室302	射水市教育委員会表彰式	学校教育課	○
7	水	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(太閤山小)	学校教育課	
7	水	15:00	会議室401	第4回教育振興基本計画策定懇話会	学校教育課	教育長
8	木	9:30	議場等	子ども議会体験プログラム(大門小)	学校教育課	
9	金					
10	土	11:00	救急薬品市民交流プラザ	公益財団法人射水市体育協会優秀選手・指導者部門表彰式	生涯学習・スポーツ課	○
11	日		ビルト・プレイズ歌の森体育館	市総合型地域スポーツ教室体験会(地域おこし協力隊企画)	生涯学習・スポーツ課	
12	月		新湊アイシン軽金属スポーツセンター	市総合型地域スポーツ教室体験会(地域おこし協力隊企画)	生涯学習・スポーツ課	
13	火	11:00	会議室401	海の民話プロジェクト「海老江のくじら神輿」アニメ完成報告会	生涯学習・スポーツ課	教育長
13	火	19:00	新湊中学校	第5回放生津小学校・新湊小学校統合準備会	学校教育課	教育長
14	水	9:00	会議室201	第4回小中学校長会	学校教育課	教育長
15	木					
16	金					
17	土					
18	日					
19	月					
20	火					
21	水					
22	木	15:00	救急薬品市民交流プラザ	射水市教育研究論文・教育実践記録表彰式	教育センター	教育長
23	金	9:30	ビルト・プレイズ歌の森体育館	ムズムズトレーニング教室(地域おこし協力隊企画)	生涯学習・スポーツ課	
24	土					
25	日					
26	月					
27	火					
28	水					
29	木					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
12/1	2/12	新湊博物館	生誕130年 石黒宗麿				